



山添 和良 議員
(市民クラブ)



一般質問

■能登和倉万葉の里マラソンについて

参加希望者の声に応え再開せよ！

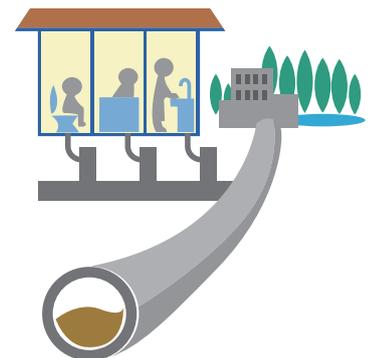
質 ツインブリッジのとの復旧工事の進捗状況によっては、能登和倉万葉の里マラソンの再開が期待される。再開を心待ちにしているランナーは多い。また、大会に参加することで、能登の復旧復興に役立ちたいと考えている人も多い。そうした参加希望者の声に応えていただきたい。ところで、「能登和倉万葉の里マラソンの復活に期待している」と就任挨拶していた星野弘幸副市長の出身地でおこなわれた「新潟ハーフマラソン2024」では、能登半島地震の被災地向け参加料の一部を寄付していた。そうした支援の思いに応える意味でも、できるだけ早く能登和倉万葉の里マラソンの再開を期待したいが、市の考えを伺う。

答 マラソンのルートとなるツインブリッジのとや湾岸道路などの道路は、通行できるものの、アスファルトのひび割れや路面のこぼれ、路面と路肩に段差が残るなど、大勢のランナーが走るには大変危険な状況と考える。

また、参加ランナーの宿泊先の問題やマラソンの発着点である和倉温泉についても、営業が再開されていない旅館も多い状況であるため、どのような形で取り組んでいけるかを考えていく必要がある。近日中に、能登和倉万葉の里マラソン組織委員会を開催し、内容について検討していきたいと考えている。



永崎 陽 議員
(新政会)



一般質問

■インフラ（上下水道）の老朽化対応について

市民生活に大きな影響がないよう更新整備を！

質 上下水道設備における老朽化問題、それに加えて能登半島地震の災害復旧について、今後の計画を伺う。

今後、人口減少に伴う家庭用の有収水量の大幅な減少が見込まれるが、現在の下水処理場の在り方をどのようにとらえているか伺う。

答 上下水道施設の更新計画は、施設の耐用年数や点検報告書、老朽化状況を考慮して、優先順位を定めて施設の更新を行っている。現在は、災害復旧工事を優先して行っており、耐震化工事も兼ねている。今後も上下水道施設の適切な維持管理を図るため、災害復旧箇所以外の施設についても、更新計画に基づき老朽化対策に取り組んでいきたい。

人口減少に伴い汚水量や使用量が少なくなることから、維持管理費用の削減のため、処理場の統合や機器類の更新時には現状の汚水量に合わせた機器による更新を行っている。処理場の統合については、平成30年度から令和5年度にかけて田鶴浜地区、中島地区の一部で実施している。

本年度以降の計画については、下水道管の災害復旧状況を見ながら、田鶴浜地区では吉田処理場を田鶴浜処理場へ、中島地区では北免田、藤瀬処理場を中島処理場へ統合する計画である。今後も下水道事業会計の健全化を図るため、処理場の統合に取り組んでいきたい。